

令和元年度

製品安全業務報告会

大阪会場

東京会場

令和元年

11月8日 金
10:00 ▶ 15:30
(開場 9:30)

ドーンセンター
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

令和元年

11月22日 金
10:00 ▶ 15:30
(開場 9:30)

さくらホール
(渋谷区文化総合センター大和田)

※東京会場は、経済産業省・NITE 共催の「第14回製品安全総点検セミナー」を開催いたします。15:30 ▶ 17:30
詳細は、下記ホームページをご参照ください。
https://www.meti.go.jp/product_safety/ps-award/3-consumer/r1_seminar.html

プログラム概要

- 1 平成30年度事故情報収集調査結果について
- 2 長期使用による劣化に起因する脚立の事故事例
- 3 製品事故予測システム(SAFE)の概要
- 4 施工、工事等の不良に伴う事故事例
- 5 石油ファンヒーターの使用に係る事故について
- 6 リチウムイオン電池関連製品の製造と安全性

申込方法

申込方法：次のインターネットの申込みフォームに必要事項を記載しお申し込みください。

<https://www.nite.go.jp/jiko/event/houkoku/houkoku2019.html>

受け付け後、メールにて参加証をお送りしますので、
必ず印刷して当日会場にご持参ください。

参加費：無料

定員：大阪会場400人、東京会場500人（先着順）

※定員になり次第締め切ります。

※同一事業者より多数お申し込みの場合は、参加人数を制限させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

締切：令和元年10月31日（木）



スマートフォン等で読み取ると
業務報告会ページへアクセスできます

お問い合わせ先 製品安全センター リスク評価広報課
TEL：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617 事務局 鶴田、竹本、田平

みなさまのお越しを
お待ちしております

●開会にあたって

10:00~10:55

開会挨拶

経済産業省の製品安全施策について（経済産業省）

消費者庁の消費者安全施策について（消費者庁）

●第I部 口頭発表

10:55~12:00

(1) 平成30年度事故情報収集調査結果について ～事故調査結果からみえる製品事故動向～

（製品安全センター リスク評価広報課）

(2) 長期使用による劣化に起因する脚立の事故事例 ～使用前点検で見抜くことができない製品事故～

（製品安全センター 技術業務課）

(3) 製品事故予測システム(SAFE)の概要（製品安全センター リスク評価広報課）

●ポスターセッション

12:00~13:15

●第II部 口頭発表

13:15~14:40

(4) 施工、工事等の不良に伴う事故事例（製品安全センター 製品安全技術課）

(5) 石油ファンヒーターの使用に係る事故について

～可燃物接触による発火及び給油時灯油引火事例の再現実験等を踏まえて～（北陸支所 技術課）

(6) リチウムイオン電池関連製品の製造と安全性（製品安全センター 技術業務課）

●閉会にあたって

14:40~14:45

●ポスターセッション

14:55~15:30

上記口頭発表に加え、次の2テーマを予定しております。

(1) NITEの新たなチャレンジ、TSO ～TSO(電気安全の技術支援機関)業務～（中部支所 技術課）

(2) ごみ収集車の発火事故を防ぐ ～SDGsの目標達成にNITEができること～（中部支所 技術課）

会場案内

大阪

ドーンセンター

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号

TEL.06-6910-8500



- ・京阪電車/大阪メトロ谷町線「天満橋」駅1番出口 徒歩5分
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅2番出口 徒歩7分

東京

さくらホール

(渋谷区文化総合センター大和田)

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21

TEL.03-3464-3251



- ・「渋谷駅」 徒歩5分
- ・「渋谷駅ハチ公口」から大和田シャトルバス、ハチ公バスで「文化総合センター大和田」下車